

〈事業内容〉

ホームステイ先の家族との交流



カナダのお父さんお母さんは、最終日別れを惜しみながら集合場所まで送迎してくれました。

ホエールウォッチング



50m先には野生の鯨が！英語でのアナウンスに耳を傾けながら、広大な自然を味わいました。

現地の中高生と街を散策



現地の名所や史跡を調べるために、現地の中高生とビクトリアの街を散策しました。

現地スタッフとの意見交換会



カナダでの生活を振り返り、旅行会社の現地スタッフと英語で意見交換をしました。

ホームステイ先の家族、現地の中高生とのお別れパーティ



お別れパーティでは「広野中学校校歌」と「We'll Find The Way」を披露しました。



4日間を共にした現地の友だちとの握手にも思わず力が入ってしまいますね。

ビクトリア大学陸上競技部の日本人コーチの講話、バンクーバーの散策等、多くの活動を行ってきました。詳しくは、活動報告会を右記の日程で行います。この研修に興味がある方は、ご自由にご来場ください。

広野町中学生海外教育交流派遣事業 活動報告会

日時：11月2日（土）午後1時30分
場所：広野町公民館2階 大会議室

広野町中学生 海外教育交流派遣事業 in カナダ (ビクトリア バンクーバー)



（州議事堂前のビクトリア女王像前にて）

8月16日から23日まで、広野中2年生11人と引率者4人で構成された派遣団が「カナダ プリティッシュコロンビア州」に行ってきました。

カナダの夏は日本と比べると涼しく、平均気温約20度という過ごしやすい気候の中で、現地の方々との交流をしてきました。

「自分の学習してきた英語は伝わるのだろうか」「ホームステイ先の家族と仲良くできるだろうか」

最初は多くの不安をかかえていた子どもたちでしたが多くの方のサポートもあり、積極的に現地の方々とのコミュニケーションを図る姿が見られました。

英語を活用し買い物をしたり、現地の中高生と英語やジェスチャーを使って交流したりと外国でしかできないことを堪能した子どもたち。この6泊8日を終えて、明らかな成長を感じることができました。

文化や考え方の違い、カナダの歴史を肌で感じた子どもたちは、きっとこの経験をこれからの生活に活かしてくれることでしょう。



お別れパーティで日本の遊びを紹介し、カナダの中高生やホームステイ先の家族と交流を深める子どもたち